

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

(単施設研究用)

西暦 2020年 3月 13日作成 第 1.0 版

研究課題名	肺外神経内分泌がんにおける分子生物学的異常と臨床病理学的特徴との関連
研究の対象	1999年1月1日から2020年2月29日までに当院で手術あるいは生検による病理診断を基に、肺外神経内分泌がんであることが確認されている症例。18歳以上、性別は問いません。
研究目的 ・方法	肺外神経内分泌がんの発がんや進展に重要と考えられている、遺伝子 <i>TP53</i> , <i>RB1</i> に注目し、病理検体を利用し、免疫組織化学的分析を行い、これらががん抑制遺伝子の不活性化の状況と、診断および治療上重要な、臨床病理学的因子や治療反応性との関係性を評価し、不均一な疾患群である肺外神経内分泌がんに対して遺伝子異常に基づく再分類を行うことを目的とします。
研究期間	西暦 2020年 6月 5日 ~ 西暦 2023年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	原発部位、臨床病理学的因子（ENETS分類、TNM分類、原発部位、腫瘍径）WHO 2019による分類（分化度、mitosis、ki67L.I.、Grade分類、細胞型）免疫組織化学的因子（chromogranin A, synaptophysin, CD56, NSE, Somatostatine receptor type 2, TTF-1）、免疫組織化学的評価によるがん抑制遺伝子不活性化の有無(Rb-1, TP53)、採血検査所見（ProGRP、NSEなどの腫瘍マーカー）、治療成績（手術後の無再発生存期間、化学療法などの奏効率、無増悪生存期間）、生命予後
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 臨床腫瘍科 （研究責任者）小林 規俊 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2740</p>	